

平成二十(二〇〇八)年度 法学研究科博士課程前期2年の課程 入学試験問題(A方式)

(科目名) 刑事訴訟法

一 訴因変更の要否の判断基準について、最高裁判例にも言及しながら、論じなさい。

二 類似事実による立証について、具体例を挙げながら、論じなさい。